

HSK

わたち

全国筋無力症友の会道支部＝ニュース＝

~~~~~わたち№:S 6~~~~~

昭和48年1月13日

第3種郵便物認可

HSK通巻254号

平成5年6月10日発行

毎月10日発行(1部50円)

編集 全国筋無力症友の会北海道支部

発行 北海道身体障害者団体

定期刊行物協会



|                          |    |
|--------------------------|----|
| ○ はじめに                   | 1  |
| ○ 第22回北海道支部総会終わる         | 2  |
| ○ 〃 〃 〃 プログラム            | 3  |
| ○ 議案(1) 1992年度の活動をふりかえって | 4  |
| ○ 議案(2) 〃 決算報告           | 9  |
| ○ 議案(3) 〃 会計監査報告         | 11 |
| ○ 議案(4) 1993年度活動方針       | 12 |
| ○ 議案(5) 〃 会計予算           | 15 |
| ○ 議案(6) 〃 役員改選           | 14 |
| ○ みんなのひろば                | 17 |
| ○ 事務局からのお知らせ             | 23 |
| ※ 来年度の全国総会へのお誘い          | ※※ |

「いわゆる「さっぽろまつり」  
 きょう(十四日)から三日間「北海道神宮大祭」



## はじめに

—— 新しい節目に向かって ——

本年度最初の「わだち」発行となりました。昨年度は支部結成20周年の大きな節目に当たっての諸行事を、皆様のご支援によって無事乗り越えさせていただきました。有り難うございました。

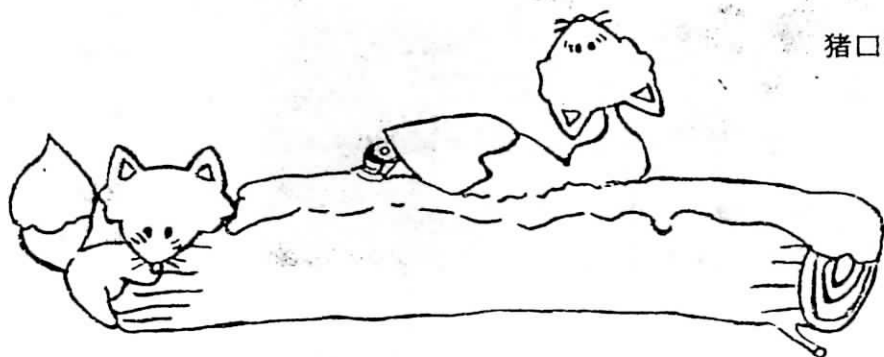
今年から次の新しい節目に向かって歩き出したわけです。

さて、次の目標は？ 皆さん一人々々の願望を達成させるのが支部の役目と考えています。皆さんガンガンと要望を支部にぶっつけて下さい。

そのような活動の中でこれだけは絶対にやらなければならないというものがあります。その一つに「福祉の後退」や「医療の差別」の問題があります。お金持ちが「よい歯」を入れられて、保険診療ではそれが出来ないという矛盾にヤット光が当てられたと思ったのに、いま又、同じ誤りが持ち込まれようとしているのはご存じでしょうか。何故このような事が考え出されるのでしょうか。理解に苦しむところです。「受益者負担」の法則を医療に持ち込む事にはみんなで反対しましょう。

私たちは21世紀に大きな夢をつないでいます。こうした社会保障の後退は私たちの夢を根底からゆるがす問題としてゆるしてはならないと思います。皆様力を合わせて頑張りましょう。

猪口記



## 第 2 2 回 北 海 道 支 部 総 会 終 わ る

去る、5月9日難病センターにて支部総会を開催しました。今年は和室で足を伸ばして、寛いだ雰囲気の中で行ないました。議事は、全員一致で提案通り承認され、役員改選では、従来の役員に新しい方にも加わって頂きました。

参加者の中のお一人静内の葛野さんは、10年来の会員であっても、総会等に一度も出られなかったが、体調が良くなったのでと、初参加のご挨拶をされました。赤平の林さんも、今回初めて付き添いなしで一人で来られました。多くの仲間が、一人で自由に外出ができるようになると嬉しいですね。

例年の医療講演はお休みして、伊藤たてお氏に講演をお願いしました。伊藤さんは、今日は家族の前で話すようで、具合が悪いとおっしゃりながら、身近で大切な問題を面白く話されました。

講演要旨は、テープ起こしが間に合わず次号に掲載します、お楽しみに。

交流会は、ロシア料理店「アンナ」にて、ご馳走とおしゃべりを楽しみました。

今後も皆さんに気軽に参加していただけるような集会を企画したいと思います。

ご意見をお寄せ下さい。



### 参加者氏名 (敬称略)

|       |       |
|-------|-------|
| 猪口 英武 | 浮穴 実  |
| 鎌田 毅  | 下広 栄  |
| 中道 和子 | 工藤 紀子 |
| 東谷美智子 | ご主人   |
| 高田 淑子 | 室谷エミ子 |
| 葛野 盛孝 | 上戸マツエ |
| 鈴木恵美子 | 高橋美津子 |
| 福田 節子 | 中村真由美 |
| 林 麗子  | 中村 待子 |
| 伊藤 建雄 | 桜井 彩子 |

ご参加お疲れ様でした

(中道記)

全国筋無力症友の会北海道支部  
1993年度(第22回)定期総会

1993年5月9日(日)

# プログラム

13:30 〈 総会 〉

- 開会のことば
- 支部長挨拶
- 来賓挨拶
- 議長選出
- 議事

- |               |                  |
|---------------|------------------|
| 1) 1992年度活動報告 | 4) 1993年度活動方針(案) |
| 2) // 会計報告    | 5) // 予算(案)      |
| 3) // 監査報告    | 6) // 役員改選       |
|               | 7) その他           |

14:30 〈 講演と福祉相談会 〉

- 演題 「難病対策の20周年を迎え、その将来を考える」
- 講師 財団法人 北海道難病連事務局長 伊藤たてお

16:00 〈 閉会 〉

17:00 〈 交流会 〉      19:00 終了

## &lt; 情勢 &gt;

全国筋無力症友の会北海道支部結成20周年の節目に当たって、20年間の資料の整備、記念誌を主軸にした記念行事も、会員はじめ各方面からのご協力によってほぼ初期の目的を達することができました。

また、20周年記念事業を進める中で友の会活動の理解が社会に対して深まりと拡がりをおかめることができた1年でもありました。

しかし、支部内には会員減少や会員高齢化の問題、専門医の治療が受けられない医療過疎の問題、適切な治療法にめぐり合えない等、解決を要する問題が沢山残されております。

また、一方、冷戦終結後の世界が混迷を続ける中で、日本の果たす役割の重要性について世界の注目と期待を集めております。こんな重大な時期における政界のスキャンダルは、国民にとっては耐え難いものがあります。このような社会情勢の中で、見切り発車とも思われるような福祉八法の実施や医療法の改正実施等、その中から我々の福祉と医療の根幹をゆるがす問題が起きて来ています。

医療・福祉の向上のために友の会活動は益々その役割の重要性を加えております。

<北海道難病連・全国筋無力症友の会（本部）・日本患者・家族団体協議会（JPC）との関わりの中で>

全国筋無力症友の会北海道支部独自の活動は、主として支部組織の内に向けての活動ですが、私たちが抱えている諸問題を解決するためには、より大きな組織に力を結集しなければなりません。

① 北海道難病連の構成団体として

私たちの支部は北海道難病連の中にあつては「筋無力症部会」として他の部会と協力して各種の活動を進めております。

筋無力症部会から難病連に下記の役員を出しております。

- 難病連事務局長      ○ 理事                              ○ 評議員 (3)
- 事業資金委員 (1)    ○ 合同レク実行委員 (1)

北海道難病連は現在26の加盟団体と、18支部、4支部準備会で構成され、活動の拡充を続けております。

昭和58年に建設された「北海道難病センター」は全国に例を見ない施設であり、北海道の医療・福祉の向上に果している役割は誠に大なるものがあり、全国の注目を集めております。

この難病センターも難病連活動の充実発展に伴い、狭隘となり増築を必要とする現状になつております。現在進めている「ケア住宅付別館」建設運動はこの難病センター増築に合わせて難病患者や身体障害者の夢を乗せた構想のものであります。これが実現すれば、北海道の医療・福祉の向上に大きく貢献し得るものと確信します。実現に向けて息長い活動を続けることが確認されております。

## ② 日本患者・家族団体協議会（JPC）に対して

また、北海道難病連はJPCの構成団体として、医療・福祉の向上・改善に向けて国会請願行動や政府陳情行動をはじめ、各種の活動を続けております。

国会請願署名・募金活動では年々成績が向上し、この運動に対する広がりや深まりを見ることが出来ます。同時に政治・行政の面に大きな成果を上げております。

## ③ 全国筋無力症友の会（本部）との関わりの中で

全国運営委員会と全国総会には代表を送ることになっており、その中で他支部との協力を計り、本部体制強化に側面から支援しております。

また、全国各支部との情報交換等を通じて相互の融和と協力を図っています。

< 支部活動 > ———— 1992年度の特徴 ————

① 相談件数 (10→10)

相談件数の漸減傾向と医療相談オンリーの時代から見ると、生活に関わる福祉面での相談件数増加の傾向が現れている。

② 新入会員 (6→3)

情勢のこうで関連事項記載

③ 退会員 (10→4)

会員死亡(1)、他患者会への移籍(1)、転居(道外)(2)等

④ 会費納入状況 (70%→76%)

納入率の低下が顕著に見られます。納入率向上についての努力は精一杯したのですが・・・何故でしょうか

⑤ 機関紙「わだち」の発行

年4回・・・予定どおり発行

ここしばらく新しい治療情報がなく、迫力に乏しい内容に終始していますが、その分温もりの通ったものを目ざして努力しています



⑥ 支部総会・医療講演会 5月9日 出席人数 25名

○ 医療講演会・・・講師 : 国立療養所札幌南病院 神経内科  
土井 静樹 先生

⑦ 支部結成20周年記念大会

8月2日 参加人員 27名

○ 医療講演会・・・講師 : 国立療養所札幌南病院 神経内科  
島 功二 先生

⑧ 難病連の中で取り組む行事

○ チャリティバザー・・・支部役員総出とボランティアの協力も得て総力結集の一大行事でした。各方面からの善意あふれる協力にも支えられて実績を向上させています。

○ 国会請願署名・募金・・・JPCの項で関連記載

○ チャリティクリスマス・・・会場を選ぶ段階から大変苦勞を伴う行事ですが、みんなで力を合わせて成功させました。



## 1 9 9 2 年 度 活 動 日 誌

- 5 / 3 全国総会参加 (東京：中道)
- 9 支部総会 医療講演会 (26名参加)
- 茶話会 (26名参加)
- 16 難病連総会 (高田・福田)
- 17 (中道・鈴木)
- 6 / 10 「わだち」No. 82発行 (猪口・中道・福田・鈴木)
- (竹村・東谷)
- 28 難病連札幌地区合同レクリエーション (19名参加)
- 8 / 1 難病連全道集会
- 2 支部結成20周年記念大会 (27名参加)
- 記念旅行 支笏湖へ一泊 (21名参加)
- 9 / 10 「わだち」No. 83発行
- 10 / 18 JPC街頭署名 (7名参加)
- 葡萄狩り (8名参加)
- 11 / 釧路地区交流会 (4名参加)
- 12 / 10 「わだち」No. 84発行
- 20 難札幌地区チャリティクリスマスパーティー (31名参加)
- 1993年
- 1 / 23 難病連役員研修会 (猪口・中道・東谷)
- 3 / 3～7 難病連チャリティバザー
- (猪口・中道・高橋・竹村・福田・上戸・東谷)
- 10 「わだち」No. 85発行
- その他 難病連理事会5回・事業資金委員会5回・合同レク委員会出席  
 月1回支部役員会・20周年記念誌編集委員会10回開催  
 月2回事務作業・わだち編集委員会10回開催

1992年度

## 部会決算報告書

自：1992年 4月 1日

至：1993年 3月31日

## 部会名 筋無力症部会

## 収入の部

| 科 目       | 92年度予算    | 92年度決算    | 摘 要                         |
|-----------|-----------|-----------|-----------------------------|
| 会 費 収 入   | 486,000   | 359,400   | 3600×99 1500×2              |
| 賛助会費収入    | 40,000    | 39,000    | 100,000-                    |
| 上部団体助成金収入 |           |           |                             |
| 配分交付金収入   | 689,000   | 681,000   | 道補助金                        |
| 参加費収入     | 200,000   | 192,000   | 20周年記念旅行 10000×19<br>7500×1 |
| 寄付金収入     | 50,000    | 371,000   | 北門信金より記念誌助成金 200,000        |
| 協力会還元金収入  | 50,000    | 48,000    | 難病連より                       |
| 募金箱還元金収入  | 20,000    | 26,615    | "                           |
| 署名募金還元金収入 | 15,000    | 16,680    | "                           |
| 販売事業収入    | 100,000   | 24,748    | "                           |
| その他の事業収入  | 10,000    | 9,000     |                             |
| 受取利息収入    | 2,000     | 21,014    | 定期利息 20065金主                |
| 雑 収 入     | 2080      | 0         |                             |
| 前受会々      |           | 7,200     |                             |
| 積立金取崩収入   | 450,000   | 200,000   | 20周年記念                      |
| 前期繰越金     | 85,920    | 85,920    |                             |
| 収入合計      | 2,200,000 | 2,137,471 |                             |

## 支出の部

| 科 目   | 92年度予算  | 92年度決算  | 摘 要           |
|-------|---------|---------|---------------|
| 会 議 費 | 230,000 | 177,273 |               |
| 役員会費  | 70,000  | 38,413  | 9回、会議室、交通七    |
| 中央会議費 | 150,000 | 89,700  | 全国総会、運営委員会各1名 |
| 難病連会議 | 10,000  | 9,160   | 金運往巨研修会       |

## ■支出の部

| 科 目     | 92年度予算    | 92年度決算    | 摘 要              |
|---------|-----------|-----------|------------------|
| 事業費     | 1,350,000 | 1,032,431 |                  |
| 総会・大会費  | 300,000   | 100,669   | 案内状 他            |
| 難病連全道集会 | 100,000   | 49,505    |                  |
| 医療講演会   | 50,000    | 40,000    | 謝礼               |
| 検診相談会   | 50,000    |           |                  |
| 機関紙・誌費  | 500,000   | 98,885    | 4回               |
| 指導パンフ   | 50,000    | 44,805    | 友の会 入会のしおり       |
| 研修会     | 10,000    | 4,150     |                  |
| レク・交流会費 | 100,000   | 359,308   | 記念旅行、クリスマス補助     |
| 実態調査費   | 0         | 0         |                  |
| 地区育成費   | 50,000    | 20,000    | 旭川               |
| 相談員補助   | 20,000    | 3,5000    | TEL使用料、訪問交通費     |
| 活動費     | 20,000    | 85,602    | 支部メッセージ、香典 他     |
| 20周年記念費 |           | 194,507   | 座談会、ドクター謝礼、テープなど |
| 負担金     | 544,500   | 520,500   |                  |
| 全国会負担金  | 283,500   | 262,500   | 2100×125         |
| 難病連維持会費 | 259,000   | 258,000   | 難病連              |
| H.S.K.  | 2000      | 2000      | 低料第3種郵便 負担金      |
| 維持運営費   | 75,500    | 67,435    |                  |
| 事務局費    | 0         | 0         |                  |
| 事務消耗品費  | 10,000    | 5,571     | 領収証、ボールペン 他      |
| 通信費     | 20,000    | 30,000    | 領収証送料、電話代        |
| 交通費     | 20,000    | 31,830    | 交通費              |
| 資料費     | 10,000    | 0         |                  |
| 雑費      | 5,500     | 0         |                  |
| 積立金支出   |           | 300,000   | 記念誌(北門信金助成金)     |
| 予備費     | 10,000    | 0         |                  |
| 次期繰越金   |           | 79,932    |                  |
| 支出合計    | 2,200,000 | 2,137,571 |                  |

議案(3)

全国筋無力症友の会北海道支部

1992年度会計監査報告

上記の件について、厳正なる監査の結果、適正であることを報告いたします。


1993年5月9日

会計監査

氏名

下 広 栄 

氏名

室 谷 工 三 子 

## 議案（４）

### 1993年度の活動方針（案）

- 全国筋無力症友の会本部・北海道難病連・日本患者・家族団体協議会（JPC）と共に、平和で豊かな社会の創造を目ざして頑張りましょう。

特に今年は医療法の改正や福祉八法の改正等により福祉や医療面の歪みに注意を払い、是正についてはJPCを通して昨年に引き続き運動をしましょう。

私たちは「経済大国日本」に見合った「生活大国」を実現させるために医療や福祉の充実発展を目ざして頑張りましょう。

- 支部の活性化を進めましょう。
  - ・ 事務局体制の強化・・・・・・・・事務局役員の増員と若返り。
  - ・ 患者・家族の要求の掘りおこし・・・今なお医療・経済・家庭内の諸問題で深刻な悩みをもっている仲間の声を掘りおこす。
  - ・ 21世紀に向けての活動の創造・・・若い力・新しい考え方の導入
- 運動の和を広げましょう。
  - ・ 友の会賛助会員の加入促進。
  - ・ 難病連協力会員の加入促進。
  - ・ 国会請願署名・募金活動の促進。



## 平成5年度行事計画

- 4月
- 5月 支部総会・講演と福祉相談会・交流会  
全国総会
- 6月 機関誌（わだち）発行 20周年記念誌発行
- 7月 難病連20周年全道集会
- 8月 支部大会 医療講演会
- 9月 機関誌（わだち）発行
- 10月 地域懇談会
- 11月
- 12月 機関誌（わだち）発行 難病連チャリティクリスマスパーティ
- 1月 難病連全道役員研修会
- 2月 全国運営委員会
- 3月 機関誌（わだち）発行 難病連チャリティバザー  
部会経理打合せ会



議案 (6) 1993年度 役員改選

|         |        |                |
|---------|--------|----------------|
| 支部長     | 猪口 英武  | (機関誌編集委員・難評議員) |
| 副支部長    | 鎌田 毅   | (全国運営委員・難理事)   |
| "       | 中道 和子  | (機関誌編集委員)      |
| 事務局長    | 東谷美智子  | (機関誌編集委員・難評議員) |
| 会計監査    | 下広 栄   |                |
|         | 室谷 えみこ |                |
| 運営委員    | 伊藤 たてお | (難専務理事・難事務局長)  |
|         | 高田 淑子  | (機関誌編集委員・難評議員) |
|         | 竹村 慶子  | (難事業資金委員)      |
|         | 鈴木 恵美子 | (難合同レク実行委員)    |
|         | 福田 節子  | (機関誌編集委員)      |
|         | 工藤 紀子  | "              |
|         | 桜井 彩子  | "              |
|         | 上戸 マツエ | "              |
|         | 中村 真由美 | "              |
| 連絡員     |        |                |
| (旭川地区)  | 滝田 清市  | (難理事・難旭川支部役員)  |
| (釧路地区)  | 青田 典子  | (難釧路支部役員)      |
| (帯広地区)  | 小野 関政子 | (難帯広支部役員)      |
| (阿寒地区)  | 佐々木 昌子 | (難阿寒支部役員)      |
| (北見地区)  | 成田 あき  | (難北見支部役員)      |
|         | 佐藤 貞行  | " "            |
| (空知地区)  | 林 麗子   |                |
|         | 浮穴 実   |                |
| (苫小牧地区) | 鈴木 淳子  |                |
| (函館地区)  | 三品 奈奈子 | (難函館支部役員)      |
|         | 大沼 美恵子 | "              |
|         | 葛野 盛孝  | (難静内準備会役員)     |



財団法人 北海道難病連

1993年度

## 部会会計予算書

自：1993年4月 1日

至：1994年3月31日

## 部会名 筋無力症部会

## ■収入の部

| 科 目       | 92年度決算    | 93年度予算    | 摘 要            |
|-----------|-----------|-----------|----------------|
| 会 費 収 入   | 259,457   | 486,000   | 135X3600       |
| 賛助会費収入    | 39,000    | 40,000    | 10,000-        |
| 上部団体助成金収入 | 0         | 0         |                |
| 配分交付金収入   | 681,000   | 681,000   | 道補助金           |
| 参加費収入     | 197,000   | 50,000    |                |
| 寄付金収入     | 376,894   | 50,000    |                |
| 協力会還元金収入  | 48,000    | 50,000    |                |
| 募金箱還元金収入  | 26,615    | 20,000    |                |
| 署名募金還元金収入 | 16,680    | 15,000    |                |
| 販売事業収入    | 74,748    | 1,000,000 | 正月飾り、花火        |
| その他の事業収入  | 9,000     | 250,000   | 250 X 1000 記念誌 |
| 受取利息収入    | 210,14    | 3,000     |                |
| 雑 収 入     | 0         | 0         |                |
| 積立金取崩収入   | 200,000   | 550,000   | 記念誌の印刷、封筒 他    |
| 前期繰越金     | 799,32    | 80,000    |                |
| 収入合計      | 2,137,571 | 2,375,000 |                |

## ■支出の部

| 科 目   | 92年度決算  | 93年度予算  | 摘 要      |
|-------|---------|---------|----------|
| 会 議 費 | 137,273 | 210,000 |          |
| 役員会費  | 38,413  | 50,000  |          |
| 中央会議費 | 89,700  | 150,000 | 総会、運営委員会 |
| 難病連会議 | 9,160   | 10,000  |          |

## ■支出の部

| 科 目      | 92年度決算        | 93年度予算  | 摘 要                |
|----------|---------------|---------|--------------------|
| 事業費      | 1032431       | 1423000 |                    |
| 総会・大会費   | 109669        | 120000  | 総会                 |
| 難病連全道集会  | 49505         | 100000  | 参加費補助              |
| 医療講演会    | 40000         | 143000  | 医師謝礼、北見旭川、函館       |
| 検診相談会    |               |         |                    |
| 機関紙・誌費   | 98885         | 750000  | わんち10万円<br>記念誌55万円 |
| 指導パンフ    | 44805         | 0       |                    |
| 研修会      | 4150          | 10000   |                    |
| レク・交流会費  | 359308        | 100000  |                    |
| 実態調査費    | 0             | 0       |                    |
| 地区育成費    | 20000         | 50000   | 旭川、北見、函館           |
| 相談員補助    | 35000         | 50000   | 電話、交通費             |
| 活動費      | 85602         | 100000  | 奮闘、患者訪問            |
| 20周年記念事業 | 194507        | 0       |                    |
| 負担金      | 520500        | 541500  |                    |
| 全国会負担金   | 262500        | 282500  | 135X2/100 本部会費     |
| 難病連維持会費  | 256000        | 256000  | 難病連へ               |
| H.S.K    | 2000          | 2000    |                    |
| 維持運営費    | 67435         | 100500  |                    |
| 事務局費     | 0             | 0       |                    |
| 事務消耗品費   | 5571          | 10000   |                    |
| 通信費      | 30034         | 40000   | 切手、電話              |
| 交通費      | 31830         | 30000   |                    |
| 資料費      | 0             | 10000   |                    |
| 雑費       | 0             | 10500   |                    |
| 積立金支出    | 記念誌助成金 300000 |         |                    |
| 予備費      |               | 100000  |                    |
| 次期繰越金    | 79932         |         |                    |
| 支出合計     | 2137571       | 2375000 |                    |

# みんなのひろば

(総会返信はかきから)

▷ ちようど、5月5日(土)に、長女の結婚式とぶつかりましたので、出席出来ません。申し訳ございません、今後共、よろしく御指導の程、お願い致します。体の調子は、良くも悪くもなくかんばっております。  
(帯広・安保良知)

▷ 毎月2回、北大へ診療と投薬に夫と通っております。参加出来ませんが、皆様お元気で、(岩見沢・伊藤和子)

▷ 仰ぶさたしております。更年期に入り、体調がすぐれません。皆様にお会い出来ず残念です。楽しい交流会をお過ごし下さい。  
(北見・宇庭廣子)

▷ 調子の波あり。現在はあまり調子が良くありませんので、残念ながら参加出来ません。どうぞ皆様によろしくお伝え下さいませ。  
(浦河・宇野芳子)

▷ いつもお便りありがとうございます。今年は、いつまでも寒さが続いて体調があまり良くありません。盛会をお祈り申し上げます。(青森・大友寿子)

▷ 各地から 桜の便りが届いておりますが、まだまだ肌寒いこの頃ですね。参加出来ませんが 皆さんによろしく

(札幌・竹村慶子)

▷ いつもご苦勞様です。すみませんが交流会は出席できませんのでよろしくお願いたします。かつてを言つてごめん下さいね。

(札幌・高橋美津子)

▷ 高校も無事卒業でき、最近はとてども体調も良く、これからの事を色々考えています。

(札幌・中村真由美)

▷ 事務局の皆様には御苦勞さまで。近日中に、又々入院となりますので、出席できません。御盛會をお祈り致しております。

(札幌・中堀弘子)

▷ いつもお世話になりありがとうございます。体調が悪くなり3年ぶりにまた“札幌医科大学(50%)”に入院していました。

今も薬の調整で、1~2週に1度通院しているところです。はやく元のようになれはと思つているところですが、あせらずゆっくりと回復したいと思つています。参加出来る残念ですが、友の会の皆様によろしくお伝え下さい。

(蘭越・橋場佳代子)

▷ みな様お元気ですか？ 今年も気温が不順で体調が少し良くありませんが、なんとか頑張つて居ります。

(釧路・前田 操)



▷ お世話になっております。体調もどうにか落ちつき、毎日さ  
過ごしております。みな様もお身体を大切にしてください。

(白老・折笠祝子)

▷ 積雪が多かった冬でしたが、お陰様で体調の異常もなく  
過ごすことができました。過ごしやすい好季節となり、一層健康保持  
に留意し、難病の克服に頑張ろうと思っています。会員の皆様にお  
ご健勝と総会のご成功をお祈りいたします。

(札幌・工藤紀子)

▷ 大変ご無沙汰をしています。筋無力症以外に3つの  
病気が重なり、毎日苦しんで生きていく上に、高齢の父(81才)  
母(82才)の看病も、その他で大変です。

信仰に支えられながら生きております。皆さんの励ましに、  
心から感謝しております。

(札幌・工藤峰子)

▷ 友の会の皆様のお顔を見て、色々とお話したいと  
思いますが、仕事をしておりますので、参加できず残念に  
おもいます。病気にまけず皆様頑張って頂きたいと  
思います。

(留萌・香藤マエ)

▷ お世話になって おります。風邪を患ったので心配を  
しましたが、現在、何事もなく生きています。

(函館・桜庭秀勝)

▷ 去年の暮から、体調をくずし、札幌南病院..に入院して  
居ります。

(函館・柴田喜男)



▷ 御無沙汰致しております。皆様お元気ですか。

一昨年暮れから、"甲状腺機能亢進病"になり、4週間に1度の通院を  
しています。甲状腺の方は、微量の薬でコントロールしています。病気とはか  
り仲良くなって嫌になりますネ。皆様もお身大切にしてくださいませ。

(豊浦・庄子久子)

▷ 皆様方おわかりなくお過しの事と思います。私も今の折、  
おだいた毎日をするして居ります。本を読んだり、あみ物をし  
たりして居ます。年のせいか耳が聞こえなくなりましたので、人との  
御話もあり出来ません。

(札幌・城島キヨシ)

▷ 出席出来ませんので、会費の振替用紙送って下さい。

朋友は元気に勤めております。皆様によろしくお伝え下  
さい。

(当別・新出静子)



▷ 支部長さん始め、友の会の皆様には大変お世話に  
なっています。御陰様で自分の事は自分でやっています。

でも、定期総会に参加できない事を残念に思っています。  
今後共宜敷くお願い致します。

(恵庭・新堀勇孝)

▷ 4月いっぱいまで"退院する予定でしたが、連休も病院の  
ベッドで過ごす事になりました。皆さんにお逢い出来ない  
のが残念です。(身のまわりの事はふつうにしております)

盛会を祈り上げつゝ。

(札幌・高田淑子)

▷ 総会には出席いたしますが、もしかすると夕食会は欠席させて頂くかもしれません。私は去年の入院后、体調も余りはかばかしいとは云えず、不快な日も多く大変ですが、何とか頑張っております。  
(赤平・林 麗子)

▷ 役員の皆様御苦勞様です。友の会の皆様お互いに頑張って参りましょう。体調、特に発声に好不調があり、今一息と云う処で今回欠席致します。  
(松嵜・俣野 優)

▷ 今年こそは参加したいと思つたのですが、別の予定のため、参加できません。来年はいきたいと思つています。皆さんにヨロシク。  
(函館・三品奈奈子)



▷ 御無沙汰いたしております。今入院しておりますので、参加できません。皆様によろしくお伝え下さいませ  
(松嵜・山口裕康)  
(代)・温代)



栗山富子 さんより



MGによる病床2  
0年に及ぶ闘病の中  
で「病人は生きる事  
が仕事」の一言に励  
まされ、絵手紙を書  
くことを思い立ちま  
した。それまで閉じ  
こもってばかりいた

気持ちが開けて、健康な時には見過ごしていたものが見え、気づかなかった事に心が向かうようになり、感謝でいっぱいの日々を過ごして居られるとの事です。

今回、全国の会員の皆さんに「生きる力」となりたいという思いをこめて10枚の絵手紙が贈られて来ました。皆さんと共にお礼を申し上げます。





友の会事務局からの

お知らせ



## 新会員紹介

平成4年4月以降に入会の方々です。どうぞよろしく。

(敬称略)

立田 志穂 〒070 旭川市



さっぽろ祭りも近付きましたのに、いつまでも肌寒い日が続いておりますが、皆様いかがお過ごしですか。

すでに「なんれん」で案内が届いていると思いますが

難病連結成20周年記念 第20回全道集会在7月31日開かれます。

参加される方には友の会より補助します。

宿泊費・・・・・・・・半額

交通費・・・・・・・・半額

祝賀会・・・・・・・・2000円 補助します。



8月1日は筋無力症友の会支部大会、医療講演会を予定しております。

会場・・・・・・・・(難病センター)

## 会費納入のお願い

平成5年度の会費納入よろしくお願ひいたします。

ご承知の通り年間3600円のうち、2100円を本部へ納入し

残り1500円が、支部の活動の財源になります。

未納の方は、振込用紙を同封しますので、納入してください。

振込先 郵便振替 小樽7 19712

全国筋無力症友の会北海道支部

# 今年の夏

私たちの活動資金になります



ハラシート、打上、五重塔、フンスイ、花車等々、楽しいものばかり。海や山へのキャンプに持って行くのに最適なセットです。

**ジャンボセット 特価¥2,500**



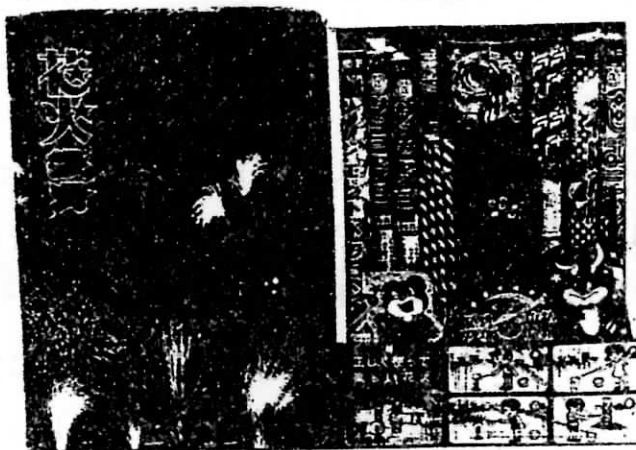
ススキ・スパークル・センコ花火などが入ってる低学年向き線先でも遊べる楽しいセットです。

**ちようちゃんセット 特価¥500**

|   |                 |   |
|---|-----------------|---|
| ☆ | さっぽろ夏まつり 福祉部 福積 | ☆ |
|   | 大庭町5丁目ササリギアガーデン |   |
|   | ☆ビール券もありまる ☆☆☆  |   |
| ☆ |                 | ☆ |

**お中元に**

難病連ギフトプラザ  
贈答館をよろしく  
フリーダイヤル  
011-066-4117



打上げ花火も入ってる高学年にも向くセットです。

**銀河セット 特価¥1,100**

# 思い出

支部

宿泊料 (一泊につき)  
消費税込・食事別

宿泊を希望される人数

|                                    | ↓ | 和室                                     | 洋室               |
|------------------------------------|---|----------------------------------------|------------------|
| 1、5月20日(金) 総会前日(保養センターひよどり) _____名 |   | ¥2,000<br>¥3,000                       |                  |
| 2、5月21日(土) 総会当日(本館・宿泊館) _____名     |   | ¥2,400<br>¥3,600                       | ¥2,400<br>¥3,600 |
| 3、5月22日(日) 総会翌日(保養センターひよどり) _____名 |   | ¥2,000<br>¥3,000                       |                  |
| 4、5月22日(日) 総会翌日(有馬温泉宿泊) _____名     |   | (一泊・2食つき)<br>約 ¥10,000<br>(少しお釣りがある予定) |                  |

(しあわせの村・宿泊料表の上段は 65 才以上の方・心身に障害のある方の料金です  
特定疾患医療受給者証で、割引料金にして貰えるようになるものと思っています)

☆ 宿泊人数をお知らせいただく期限 …… 平成5年9月30日

支部からのお誘い

- ※ 兵庫県の「しあわせの村」での全国総会に参加しませんか。  
参加費を補助します(全額は参加者数によります)
- ※ 総会後、みんなで小旅行をしませんか。筋無力症の特効薬!!  
○ 有馬温泉で全国の皆さんと ○ 支部だけで倉敷方面一泊、○ または、  
丹波・丹後半島めぐり(NHK「ええにほん」の伊根町、他) をして舞鶴から  
フェリーで小樽へ、総経費 6万円～7万円

全国筋無力症友の会

平成5年5月20日

北海道支部長  
猪口英武様

全国筋無力症友の会兵庫支部  
支部長 勝木 泰代

第24回（平成6年度）全国総会についてのお願い

新緑の候、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、第24回（平成6年度）全国総会を 兵庫県神戸市『しあわせの村』において開催することが決定いたしました。

全国各支部の支部長さん始め役員の皆様には、何かとお手をわずらわせ、ご迷惑をおかけすることと存じますがよろしくご協力の程お願い申し上げます。

つきましては、『しあわせの村』の宿泊館・研修館・保養センター等の使用につき、昨年8月始めに、特別扱いのかたちで申し込みを済ませておりますが、『しあわせの村』では、一般の宿泊希望の方々に迷惑のかからないように、全国筋無力症友の会総会としては「遅くとも6ヶ月前より以前に」宿泊者を確定して、あらためて『書面を以て申し込むように』との要請がありました。

丸々一年も先のことを、性急なお願いで実に申し訳なく存じますが、諸般の事情ご賢察の上、よろしくご協力下さいますようお願い申し上げます。

---

記

---

第24回全国筋無力症友の会総会

日時 平成6年5月21日（土）午後1時より

場所 『しあわせの村』

〒651-11 兵庫県神戸市北区山田町下谷上字中一里山

その他 22日（日） 神戸市内観光（解散）→ 有馬温泉宿泊（希望者のみ）

## 編集後記

○ 午前中は鈴木さんと二人で、印刷機と折りたたみ機の音の中で仕事をしました。一人で操作できるようになって工場で働いているような気分になりました。持ち寄った食事を分け合った昼食の後には、製本と発送の仕事が待っています。 (中道)

○ 今回は印刷を一手に引き受けて頑張りました。もう大丈夫です。

● 万才を叫びたいような気持ち!! (鈴木)

○ 爽やかな季節になりました。いつもお手伝いして下さいる福田さんが入院されました。早く元気になって又一緒に仕事が出来ますよう祈っています。 (竹村)

○ 今年度最初の「わだち」発送です。編集の途中で福田さんが入院、退院して間もない高田さんにピンクヒッターをお願いし、やっと間に合わせました。 (東谷)

○ 仕事をしながら…歳をとった話、物忘れの話、病気の話、薬の話、病床の友を気づかう話…。話は弾んで時の経つを忘る。仕事はきつくとも楽しみと充実感がそれを越える。作業ミスがありますか何卒ご判読とご容赦をお願いします。 (猪口)

編集者

編集者 細川久美子  
〒064 札幌市中央区南4条西10丁目  
北海道障害センター内 田(011)512-3233

編集者 細川久美子  
〒064 札幌市中央区南4条西10丁目  
北海道障害センター内 田(011)512-3233

編集者 細川久美子  
〒064 札幌市中央区南4条西10丁目  
北海道障害センター内 田(011)512-3233

編集者 細川久美子  
〒064 札幌市中央区南4条西10丁目  
北海道障害センター内 田(011)512-3233

編集者 細川久美子  
〒064 札幌市中央区南4条西10丁目  
北海道障害センター内 田(011)512-3233

編集者/全国筋無力症友の会北海道支部

〒064 札幌市中央区南4条西10丁目  
北海道障害センター内 田(011)512-3233

発行人/北海道身体障害者団体定期刊行物協会

札幌市中央区北9条西19丁目55番地 細川久美子

昭和48年1月13日第3種郵便物認可 HSK通巻254号 1部50円  
わたちNo.86 平成5年6月10日発行(毎月1回10日発行)